

東京湾海況情報 20-10

東京湾水質調査結果（平成21年1月分）

平成21年1月14日発行

千葉県水産総合研究センター

東京湾漁業研究所

〒293-0042 富津市小久保3091

TEL 0439-65-3071

E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.lg.jp

千葉県農林水産技術会議

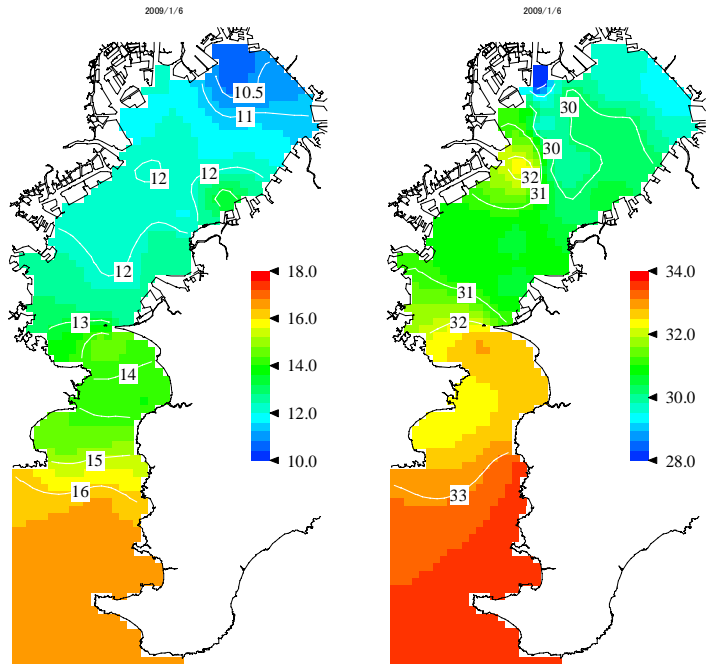
資料：東京湾水質調査(内湾:1/6(わかふさ)、内房:1/6(ふさみ丸))

データ提供：東京都環境局

資料参照：関東・東海海況速報、湾口海況図、漁海況旬報

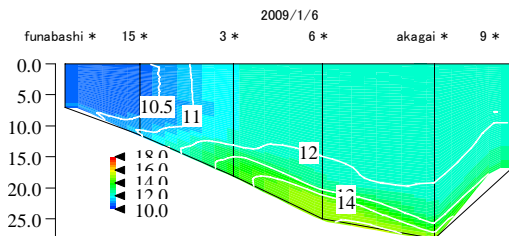
水温・塩分(図1～3、表1)

表層水温は、内湾10～12℃台(内湾中央から南部は平年よりやや高め)、内房13～16℃台(2海ほは平年より高めその他はほぼ平年並み)でした。表層塩分は、内湾29～30台(平年よりやや低め)、内房32～33台(平年並みかやや低め)でした。縦断面の鉛直分布を見ると、内湾では水温塩分ともに表層から底層までほぼ均一となっており、水塊の混合が一層進んだ模様です。先月内房北部に見られた水温17℃以上、塩分33.5以上の水塊は解消していました。

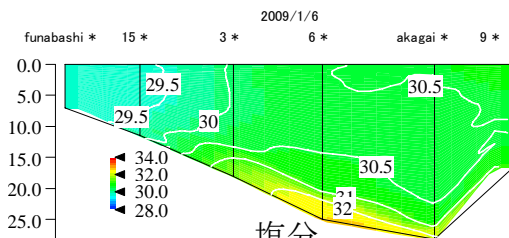


表層水温

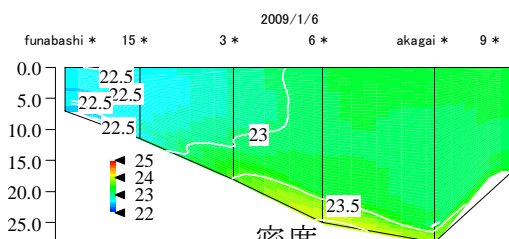
表層塩分



水温

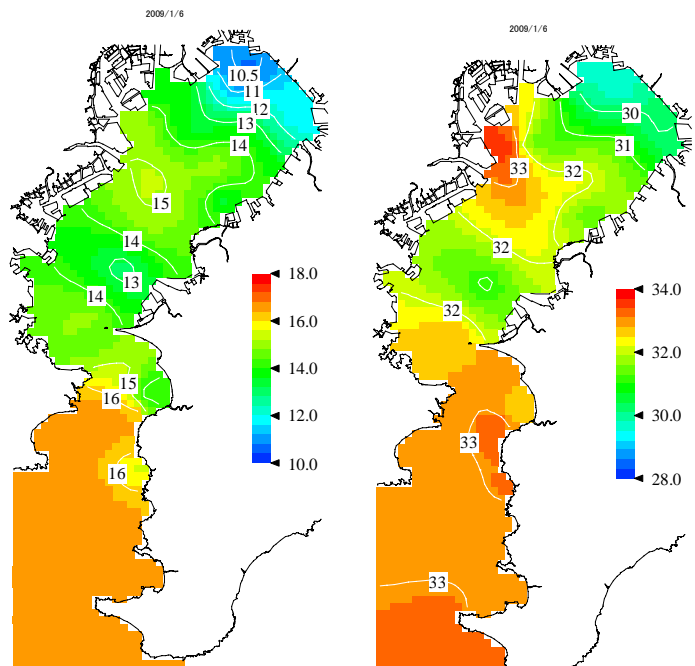


塩分



密度

図2 内湾の鉛直分布



底層又は50m層水温

底層又は50m層塩分

図1 東京湾の水温・塩分分布

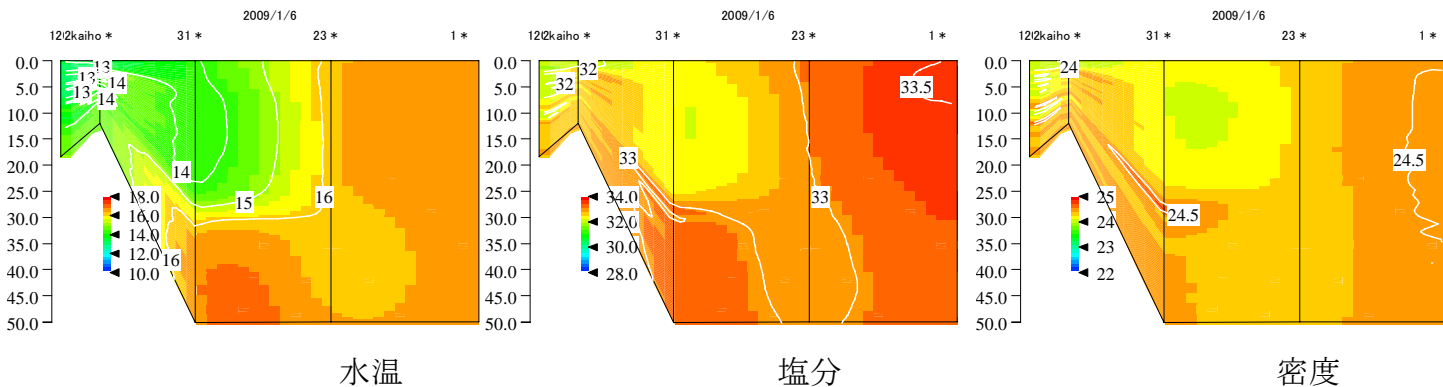


図3 内房の鉛直分布

赤潮の状況(図4、表1)

赤潮は全域で見られず、内湾北部でも透明度が3m以上を示していましたが、水色がやや黒ずんだ暗い褐色をしたところが見られました。湾口部に近い勝山沖以南では、透明度が平年より5m以上低下していました。

プランクトンは、全体に多くなっており、内湾では渦鞭毛藻のプロロセントラム (*Prorocentrum dentatum*)、ギムノディニウム (*Gymnodinium sp.*) が優占していました。

植物プランクトン量の指標となるクロロフィルa量は、2.1~8.5 $\mu\text{g/l}$ でした。

千葉県赤潮の目安は以下のとおりです。

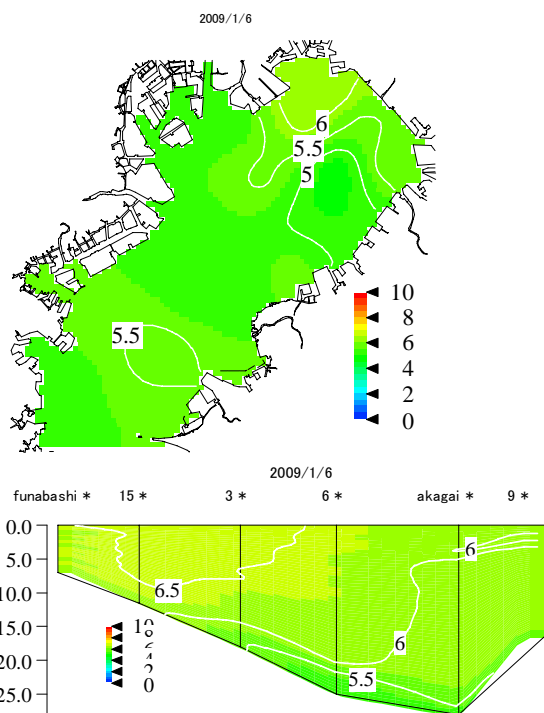
色: オリーブ~褐色、酸素飽和度: 150%以上、透明度: 1.5m以下、pH: 8.5以上、クロロフィルa量: 50 $\mu\text{g/l}$

<トピックス>

* 今回の調査で、程度の差はありますが東京湾のほぼ全域で、初めて、有害赤潮プランクトンのシャトネラ属が確認されました。



図4 透明度の分布(m)



貧酸素水塊の状況(図5、表1)

内湾底層の溶存酸素は、全域で5ml/l 以上であり、先月に引き続き貧酸素水塊は見られませんでした。

千葉県水産総合センターでは、溶存酸素量 2.5ml/l (酸素飽和度50%) 以下を貧酸素水塊としています。

図5 内湾のDO(ml/l)
(上:底層分布、下:鉛直分布)

栄養塩類(図6、表1)

表層の栄養塩類は、PO4Pが少なくなっていますが、内湾から湊沖まで10 μ g/l以上あり、現状ではのりの生育に支障のない値を示していました。

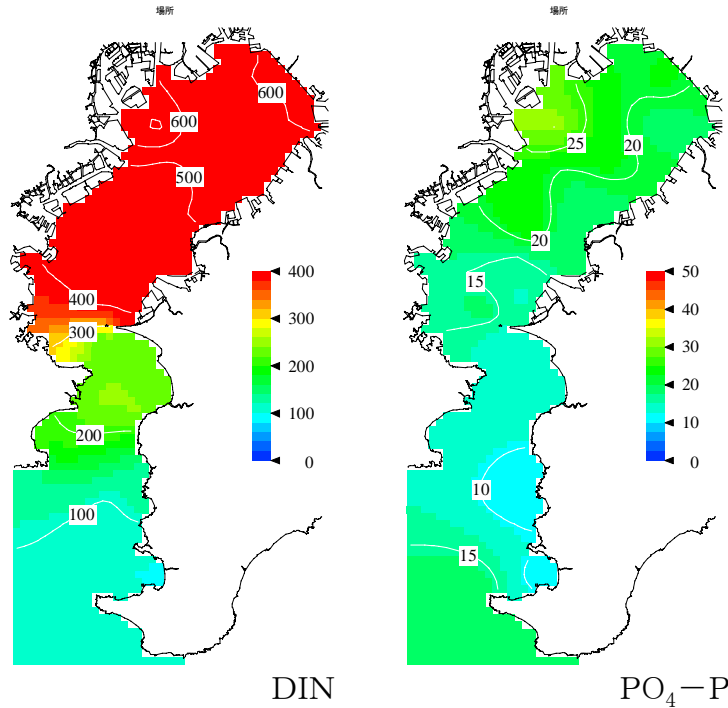


図6 表層の栄養塩分布(μ g/l)

黒潮の動き(図7)。

黒潮は、6日現在下図のとおり房総沿岸・沖合でS字状のように流れています。今のところ内房域へ影響を及ぼす流れは無さそうですが、黒潮の動きには今後も注意が必要です。

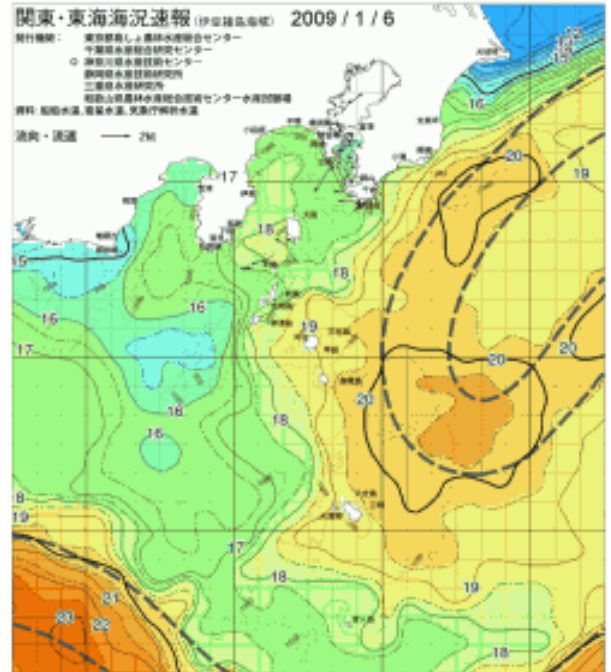


図7 黒潮の動き(1月6日)

表1 主な調査点の水質調査結果

調査年月日:平成21年1月6日

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機 態窒素 (μ g/l)	リン酸 態リン (μ g/l)	アンモニア 態窒素 (μ g/l)	クロロフィ ルa量 (μ g/l)	
内湾	船橋	4.0 (3.0)	10.4 (9.7)	29.37 (30.74)	8.3 (8.3)	6.2 (5.8)	595 (630)	20 (35)	43 (107)	2.4
	st.15	4.0 (4.1)	10.4 (10.7)	29.40 (31.14)	8.4 (8.3)	6.1 (5.7)	581 (565)	21 (28)	33 (92)	5.8
	st.3	4.0 (4.8)	11.7 (10.5)	30.08 (30.87)	8.3 (8.3)	5.6 (5.5)	547 (705)	24 (34)	41 (181)	6.2
	st.6	5.0 (5.6)	11.9 (10.9)	30.49 (30.79)	8.3 (8.3)	5.1 (5.3)	460 (519)	20 (26)	21 (75)	8.5
	st.9	5.5 (5.8)	12.0 (11.3)	30.57 (31.72)	8.3 (8.3)	5.2 (5.6)	435 (483)	15 (27)	23 (66)	2.5
	盤洲Cブイ	5.0 (4.6)	12.9 (12.1)	30.30 (31.54)	8.3 (8.3)	6.2 (5.1)	520 (510)	18 (31)	37 (74)	2.4
	st.8 (盤洲Aブイ)	5.5 (4.9)	12.2 (11.2)	30.56 (31.69)	8.3 (8.3)	6.4 (5.1)	457 (483)	17 (27)	28 (70)	2.3
	富津ベタ	5.5 (5.4)	12.2 (11.5)	30.55 (31.71)	8.3 (8.2)	6.6 (5.4)	595 (445)	20 (27)	43 (54)	2.6
内房海域	第2海ほ下	6.0 (7.9)	14.3 (12.5)	32.70 (32.43)	8.2 (8.3)		227 (329)	12 (23)	10 (42)	5.5
	st.31	9.0 (10.9)	13.8 (14.7)	32.22 (33.36)	8.2 (8.3)		233 (188)	12 (16)	4 (18)	3.4
	st.23	13.0 (20.3)	16.3 (16.3)	33.18 (34.08)	8.2 (8.3)		103 (100)	9 (13)	2 (11)	3.2
	st.1	12.0 (19.8)	16.5 (16.6)	33.58 (33.61)	8.2 (8.2)		93 (97)	17 (12)	7 (13)	2.1
	st.10 (下洲沖)	6.0 (9.9)	14.0 (13.9)	32.64 (32.95)	8.2 (8.3)		228 (213)	12 (18)	9 (23)	
	st.12 (湊沖)	8.0 (7.8)	13.8 (13.5)	32.67 (32.87)	8.2 (8.2)		220 (205)	11 (18)	8 (24)	
	st.22 (保田沖)	9.5 (16.8)	15.3 (15.7)	33.43 (34.40)	8.2 (8.3)		122 (116)	8 (13)	12 (13)	
	st.24 (富浦沖)	12.0 (18.6)	16.0 (16.1)	33.56 (34.46)	8.2 (8.3)		107 (109)	9 (13)	3 (12)	
st.26 (館山湾内)	12.0 (19.0)	16.7 (16.1)	33.71 (33.21)	8.2 (8.3)		84 (112)	9 (12)	5 (15)		

(): 過去10年間の平均値(ただし富津ベタは過去8年分)